



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 豊田通商株式会社  
 コード番号 8015 URL <http://www.toyota-tsusho.com/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加留部 淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 内山 和浩

TEL 052-584-5482

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,574,301	14.8	49,073	25.9	60,086	23.0	43,667	26.5	37,031	32.3	62,075	—
29年3月期第1四半期	1,371,161	—	38,970	—	48,865	—	34,529	—	27,995	—	△108,107	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	105.23	—
29年3月期第1四半期	79.57	79.56

(注)「営業利益」は、要約四半期連結損益計算書における「営業活動に係る利益」を示しております。

「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,286,524	1,266,883	1,091,491	25.5
29年3月期	4,212,064	1,223,513	1,050,619	24.9

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	31.00	—	39.00	70.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	39.00	—	39.00	78.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	円 銭	
通期	110,000	1.9	312.59	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	354,056,516 株	29年3月期	354,056,516 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

30年3月期1Q	2,164,757 株	29年3月期	2,162,428 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	351,892,900 株	29年3月期1Q	351,847,717 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

・平成29年7月28日(金).....アナリスト・機関投資家向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済を概観しますと、米国と欧州の経済が堅調に推移したことに加え、新興国の経済が緩やかに回復し、全体として持ち直し基調が継続しました。

米国経済は、雇用・所得環境の改善と堅調な個人消費及び設備投資の拡大等により回復基調が継続しました。欧州経済は、英国のEU離脱問題等により先行き不透明感があるものの、内需拡大と雇用環境の改善及び輸出拡大により、緩やかな回復を継続しました。中国経済は、積極財政等の政府政策を背景とする堅調な個人消費が下支えとなったものの、企業債務や過剰生産能力の調整が重荷となり、踊り場状態が続きました。新興国経済は、資源価格の持ち直し等により景況感が改善し、緩やかに回復しました。

こうした中、わが国経済は、雇用環境の改善に伴う消費の拡大に加え、堅調な設備投資や欧米・アジア向け輸出の増加等により、緩やかな回復基調が継続しました。

このような環境のもと、豊田通商グループの当第1四半期連結累計期間の収益は自動車生産関連取り扱い増加及びエレクトロニクス関連取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を2,032億円（14.8%）上回る1兆5,743億円となりました。

利益につきましては、営業活動に係る利益は収益増加に伴う売上総利益の増加等により、前年同四半期連結累計期間（389億円）を101億円（25.9%）上回る490億円となりました。その結果、四半期利益（親会社の所有者に帰属）は370億円となり、前年同四半期連結累計期間（279億円）を91億円上回りました。

これを事業本部別に見ますと以下のとおりであります。なお、2017年4月1日より、各商品本部のアフリカ関連ビジネスを統合しアフリカ本部を新設しております。

金属本部では、インドにおいて、鋼板輸入・保管・加工会社TT Steel Service India Private Ltd.の分工場が2017年5月に操業を開始しました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、市況の上昇及び需要の増加等により、前年同四半期連結累計期間を17億円（27.0%）上回る81億円となりました。

グローバル部品・ロジスティクス本部は、ケニアにおいて、Bolloré Transport & Logistics Kenya Limited、日本郵船株式会社と共同で完成車物流会社Bolloré NYK Auto Logistics Limitedを設立し、事業を開始しました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、海外での自動車部品取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を11億円（21.9%）上回る60億円となりました。

自動車本部では、カンボジアにおいて、トヨタ車総輸入販売代理店TOYOTA (CAMBODIA) CO., LTD.で新車保管・納車前検査・補給部品保管機能を集約した物流センターを2017年5月に建設完了しました。さらなる販売品質強化と顧客満足度向上を目指し、8月に開業予定です。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、単体の輸出及び海外での自動車販売会社の取扱台数増加等により、前年同四半期連結累計期間を17億円（44.2%）上回る54億円となりました。

機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部では、当社グループの株式会社ユーラスエナジーホールディングスにおいて、兵庫県淡路市で建設を進めておりました「ユーラス北淡路ソーラーパーク」が完成し、2017年5月より営業運転を開始しました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、風力・太陽光発電子会社の利益増加及び前期ガス事業の損失影響等により、前年同四半期連結累計期間を31億円（67.0%）上回る76億円となりました。

化学品・エレクトロニクス本部は、株式会社トーメンエレクトロニクスと株式会社豊通エレクトロニクスの事業を統合し、株式会社ネクスティ エレクトロニクスとして2017年4月1日より事業を開始しました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、エレクトロニクス関連取り扱い増加及び前期一過性損失の影響等により、前年同四半期連結累計期間を40億円（209.0%）上回る58億円となりました。

食料・生活産業本部では、名古屋ささしまライブ24地区で建設を進めていた複合施設「グローバルゲート」が竣工し、2017年4月からオフィス入居を開始、10月には商業施設・ホテルが開業予定です。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、海外穀物インフラ子会社不調及び食品事業再編影響等により、前年同四半期連結累計期間を8億円（67.0%）下回る4億円となりました。

アフリカ本部は、コートジボワールにおいて、CFAO SASとオランダのビール製造販売会社ハイネケン社の合弁で設立したビール製造販売会社BRASSIVOIRE（ブラシボワール）のビール醸造所のグランドオープニングを、2017年4月5日に行いました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、固定資産処分損益の減少等により、前年同四半期連結累計期間を21億円（58.6%）下回る14億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、棚卸資産で529億円、持分法で会計処理されている投資で107億円増加し、前連結会計年度末に比べ745億円増加の4兆2,865億円となりました。また、資本につきましては、四半期利益（親会社の所有者に帰属）により利益剰余金が229億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ433億円増加の1兆2,668億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の連結業績予想につきましては、2017年4月28日発表の連結業績予想から変更しておりません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	426,208	427,091
営業債権及びその他の債権	1,323,165	1,307,316
その他の金融資産	69,948	69,562
棚卸資産	603,891	656,706
その他の流動資産	108,591	118,261
小計	2,531,805	2,578,938
売却目的で保有する資産	14,208	11,267
流動資産合計	2,546,014	2,590,206
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	218,679	229,310
その他の投資	505,350	515,533
営業債権及びその他の債権	35,690	34,315
その他の金融資産	44,997	45,299
有形固定資産	595,516	599,607
無形資産	190,047	197,727
投資不動産	22,116	21,981
繰延税金資産	26,473	25,813
その他の非流動資産	27,177	26,728
非流動資産合計	1,666,050	1,696,318
資産合計	4,212,064	4,286,524

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
負債及び資本の部		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,053,646	1,049,395
社債及び借入金	536,120	538,766
その他の金融負債	21,483	21,313
未払法人税等	26,011	22,588
引当金	4,565	4,404
その他の流動負債	117,997	130,260
小計	1,759,825	1,766,729
売却目的で保有する資産に直接関連する 負債	9,645	7,386
流動負債合計	1,769,471	1,774,115
非流動負債		
社債及び借入金	1,032,038	1,054,207
営業債務及びその他の債務	3,238	3,139
その他の金融負債	19,732	18,347
退職給付に係る負債	37,916	39,728
引当金	21,792	22,796
繰延税金負債	86,930	90,254
その他の非流動負債	17,432	17,050
非流動負債合計	1,219,080	1,245,524
負債合計	2,988,551	3,019,640
資本		
資本金	64,936	64,936
資本剰余金	150,494	150,494
自己株式	△3,540	△3,548
その他の資本の構成要素	111,084	129,027
利益剰余金	727,644	750,581
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,050,619	1,091,491
非支配持分	172,893	175,392
資本合計	1,223,513	1,266,883
負債及び資本合計	4,212,064	4,286,524

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
収益		
商品販売に係る収益	1,353,032	1,550,008
サービス及びその他の販売に係る収益	18,128	24,292
収益合計	1,371,161	1,574,301
原価	△1,235,717	△1,423,412
売上総利益	135,444	150,888
販売費及び一般管理費	△99,762	△102,452
その他の収益・費用		
固定資産処分損益	1,488	304
固定資産減損損失	—	△149
その他	1,800	482
その他の収益・費用合計	3,289	637
営業活動に係る利益	38,970	49,073
金融収益及び金融費用		
受取利息	1,555	2,146
支払利息	△6,205	△6,810
受取配当金	9,807	11,755
その他	84	△640
金融収益及び金融費用合計	5,240	6,451
持分法による投資損益	4,654	4,561
税引前四半期利益	48,865	60,086
法人所得税費用	△14,336	△16,418
四半期利益	34,529	43,667
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	27,995	37,031
非支配持分	6,533	6,636
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）		
基本的1株当たり四半期利益（円）	79.57	105.23
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	79.56	—



## 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
四半期利益	34,529	43,667
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	204	△14
FVTOCIの金融資産	△55,847	11,424
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	△483	△429
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△3,131	920
在外営業活動体の換算差額	△75,358	6,235
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	△8,020	271
税引後その他の包括利益	△142,636	18,408
四半期包括利益	△108,107	62,075
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	△103,058	54,612
非支配持分	△5,049	7,462

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
資本		
資本金－普通株式		
期首残高	64,936	64,936
期末残高	64,936	64,936
資本剰余金		
期首残高	153,751	150,494
非支配持分の取得及び処分	△25	—
自己株式の取得及び処分等	△11	0
期末残高	153,713	150,494
自己株式		
期首残高	△3,623	△3,540
自己株式の取得及び処分等	60	△8
期末残高	△3,563	△3,548
その他の資本の構成要素		
確定給付制度の再測定		
期首残高	—	—
期中増減	181	△79
利益剰余金への振替	△181	79
期末残高	—	—
FVTOCIの金融資産		
期首残高	205,971	232,692
期中増減	△56,769	11,215
利益剰余金への振替	△370	281
期末残高	148,831	244,189
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
期首残高	△26,738	△14,402
期中増減	△3,182	1,283
期末残高	△29,920	△13,118
在外営業活動体の換算差額		
期首残高	△78,603	△107,206
期中増減	△71,283	5,162
期末残高	△149,886	△102,043

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
利益剰余金		
期首残高	630,964	727,644
その他の資本の構成要素からの振替	551	△361
四半期利益(親会社の所有者に帰属)	27,995	37,031
配当金	△10,913	△13,732
期末残高	648,597	750,581
親会社の所有者に帰属する持分合計	832,708	1,091,491
非支配持分		
期首残高	169,326	172,893
非支配持分への配当	△8,218	△8,116
非支配持分の取得及び処分	211	3,166
四半期利益(非支配持分に帰属)	6,533	6,636
非支配持分に帰属するその他の包括利益		
確定給付制度の再測定	5	1
FVTOCIの金融資産	456	△156
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△796	85
在外営業活動体の換算差額	△11,247	895
その他	45	△14
期末残高	156,315	175,392
資本合計	989,024	1,266,883
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	△103,058	54,612
非支配持分	△5,049	7,462
四半期包括利益合計	△108,107	62,075

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	48,865	60,086
減価償却費及び償却費	18,957	19,603
固定資産減損損失	—	149
金融収益及び金融費用	△5,240	△6,451
持分法による投資損益 (△は益)	△4,654	△4,561
固定資産処分損益 (△は益)	△1,488	△304
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	6,187	37,275
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,179	△39,321
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	20,975	△16,740
その他	8,338	906
小計	85,762	50,640
利息の受取額	1,358	2,120
配当金の受取額	11,498	11,885
利息の支払額	△5,119	△5,573
法人所得税の支払額	△18,611	△22,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,889	37,048
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	1,390	△1,956
有形固定資産の取得による支出	△14,982	△16,951
有形固定資産の売却による収入	3,225	2,046
無形資産の取得による支出	△2,266	△2,720
無形資産の売却による収入	311	153
投資の取得による支出	△7,203	△8,639
投資の売却等による収入	1,605	441
子会社の取得による収支 (△は支出)	—	△3,158
貸付けによる支出	△4,942	△1,986
貸付金の回収による収入	3,351	4,156
その他	△629	1,143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,140	△27,472

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△14,045	1,383
長期借入れによる収入	24,343	35,456
長期借入金の返済による支出	△24,542	△26,381
社債の償還による支出	△15,992	—
自己株式の取得による支出	△3	△8
配当金の支払額	△10,913	△13,732
非支配持分株主への配当金の支払額	△8,218	△8,116
非支配持分株主からの払込みによる収入	5	112
その他	△726	△790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,093	△12,077
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,655	△2,501
現金及び現金同等物の期首残高	392,247	426,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,926	3,385
現金及び現金同等物の期末残高	379,976	427,091

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## セグメント情報

## 1. 報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額
	金属	グローバル 部品・ ロジス ティクス	自動車	機械・ エネルギー ・プラント プロ ジェクト	化学品・ エレクト ロニクス	食料・ 生活産業	アフリカ	計			
収益											
外部収益	328,127	184,247	141,471	151,204	333,586	98,477	133,634	1,370,750	411	—	1,371,161
セグメント 間収益	228	5,766	154	1,033	2,167	161	2,906	12,419	177	△12,597	—
計	328,355	190,014	141,626	152,238	335,754	98,639	136,541	1,383,169	588	△12,597	1,371,161
売上総利益	16,161	14,645	19,018	17,313	25,786	10,278	33,788	136,991	340	△1,888	135,444
四半期利益 (親会社の所 有者に帰属)	6,453	4,975	3,765	4,593	1,896	1,225	3,566	26,475	1,499	20	27,995
セグメント資 産	745,808	321,572	278,945	674,406	615,701	264,331	488,618	3,389,386	567,290	△180,183	3,776,493

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額
	金属	グローバル 部品・ ロジス ティクス	自動車	機械・ エネルギー ・プラント プロ ジェクト	化学品・ エレクト ロニクス	食料・ 生活産業	アフリカ	計			
収益											
外部収益	397,109	198,711	151,952	196,096	395,956	102,398	131,503	1,573,729	572	—	1,574,301
セグメント 間収益	177	5,112	1,041	975	2,195	193	2,988	12,685	206	△12,891	—
計	397,287	203,823	152,994	197,072	398,152	102,592	134,492	1,586,414	778	△12,891	1,574,301
売上総利益	23,580	17,678	21,142	18,849	29,729	9,991	30,678	151,651	618	△1,380	150,888
四半期利益 (親会社の所 有者に帰属)	8,193	6,063	5,431	7,671	5,859	404	1,477	35,100	1,666	264	37,031
セグメント資 産	826,949	372,761	324,832	751,906	674,589	260,531	551,386	3,762,958	758,372	△234,806	4,286,524

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、各商品本部のアフリカ関連ビジネスを統合しアフリカ本部を新設しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントを変更後の報告セグメントの区分方法により組み替えて表示しております。

アフリカ本部においては、アフリカにおける自動車、ヘルスケア、消費財・リテール事業等を中心に製造・販売・サービスを行うほか、電力インフラ、農業、ICTなどアフリカの課題解決につながる分野で新規事業の開発を行っております。

2018年3月期第1四半期連結決算概要〔IFRS〕

2017年7月28日

豊田通商株式会社

(単位:億円)

連結経営成績	第1四半期	前年同期	前年同期比	
			増減額	増減率
収益	15,743	13,711	2,032	14.8%
売上総利益	1,508	1,354	154	11.4%
販売費及び一般管理費	▲1,024	▲997	▲27	—
その他の収益・費用	6	32	▲26	—
営業活動に係る利益	490	389	101	25.9%
利息収支	▲46	▲46	▲0	—
受取配当金	117	98	19	—
その他の金融収益・費用	▲6	0	▲6	—
持分法による投資損益	45	46	▲1	—
税引前利益	600	488	112	23.0%
法人所得税費用	▲164	▲143	▲21	—
当期利益	436	345	91	26.5%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	370	279	91	32.3%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	546	▲1,030	1,576	—

主な増減要因
<b>【売上総利益】+154億円</b> 自動車生産関連取り扱い増加及び エレクトロニクス関連取り扱い増加等 により増加
<b>【販売費及び一般管理費】▲27億円</b> 円安による為替影響及び人件費増加等 により増加
<b>【その他の収益・費用】▲26億円</b> 固定資産処分損益の減少及び為替差損益の 悪化等により減少
<b>【受取配当金】+19億円</b> 主に単体の増加による
<b>【法人所得税費用】▲21億円</b> 税引前利益増加に伴う増加

連結財政状態	第1四半期末	前期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	42,865	42,120	745	1.8%
(流動資産)	25,902	25,460	442	1.7%
(非流動資産)	16,963	16,660	303	1.8%
資本合計	12,668	12,235	433	3.5%
有利子負債(NET)	11,235	11,019	216	2.0%
D E R (NET)	1.0	1.0	▲0.0	—

主な増減要因
<b>【流動資産】+442億円</b> ・棚卸資産の増加 +529億円 ・営業債権及びその他の債権の減少 ▲158億円
<b>【非流動資産】+303億円</b> ・持分法で会計処理されている投資 +107億円 ・その他の投資 +102億円
<b>【資本合計】+433億円</b> ・利益剰余金 +229億円 ・FVTOCIの金融資産 +115億円 ・在外営業活動体の換算差額 +51億円

連結キャッシュ・フロー	第1四半期	前年同期	前年同期比	
			増減額	増減率
営業CF	370	748	▲378	▲50.5%
投資CF	▲274	▲201	▲73	36.4%
差引:フリーCF	96	547	▲451	▲82.4%
財務CF	▲120	▲500	380	▲75.9%

当期の主な要因
<b>【営業CF】</b> 四半期利益による
<b>【投資CF】</b> 有形固定資産の取得
<b>【財務CF】</b> 配当金の支払い

本部別	第1四半期	前年同期	前年同期比	
			増減額	増減率
金属	235	161	74	45.9%
グローバル部品・ ロジスティクス	81	64	17	27.0%
自動車	176	146	30	20.7%
自動車	60	49	11	21.9%
自動車	211	190	21	11.2%
自動車	54	37	17	44.2%
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	188	173	15	8.9%
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	76	45	31	67.0%
化学品・ エレクトロニクス	297	257	40	15.3%
化学品・ エレクトロニクス	58	18	40	209.0%
食料・生活産業	99	102	▲3	▲2.8%
食料・生活産業	4	12	▲8	▲67.0%
*アフリカ	306	337	▲31	▲9.2%
*アフリカ	14	35	▲21	▲58.6%
合計	1,508	1,354	154	11.4%
合計	370	279	91	32.3%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
市況の上昇及び需要の増加等により増益
海外での自動車部品取り扱い増加等により増益
単体輸出及び海外自動車販売会社の 取扱台数増加等により増益
風力・太陽光発電子会社の利益増加及び 前期ガス事業の損失影響等により増益
エレクトロニクス関連取り扱い増加及び 前期一過性損失の影響等により増益
海外穀物インフラ子会社不調及び 食品事業再編影響等により減益
固定資産処分損益の減少等により減益

\* 2017年4月1日より、各商品本部の  
アフリカ関連ビジネスを統合し  
アフリカ本部を新設しております。

連結業績予想	当期予想	前期実績	前期比	
			増減額	増減率
金属	870	851	19	2.1%
金属	260	253	7	2.5%
グローバル部品・ ロジスティクス	670	645	25	3.8%
グローバル部品・ ロジスティクス	160	160	▲0	▲0.3%
自動車	770	784	▲14	▲1.8%
自動車	160	149	11	6.9%
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	750	667	83	12.4%
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	180	161	19	11.7%
化学品・ エレクトロニクス	950	1,120	▲170	▲15.2%
化学品・ エレクトロニクス	250	102	148	144.1%
食料・生活産業	450	442	8	1.8%
食料・生活産業	55	▲90	145	—
アフリカ	1,180	1,257	▲77	▲6.2%
アフリカ	65	57	8	12.5%
売上総利益	5,670	5,708	▲38	▲0.7%
営業活動に 係る利益	1,600	1,336	264	19.7%
税引前利益	1,820	1,408	412	29.2%
当期利益	1,310	1,283	27	2.1%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,100	1,079	21	1.9%

※上段:売上総利益、下段:親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり配当金	2018年 3月期 (予想)	2017年 3月期	2016年 3月期
中間	39円	31円	31円
年間	78円	70円	62円
配当性向(連結)	25.0%	22.8%	—

主要指標推移			第1四半期	前年同期 (前期末)
為替	円/米ドル	平均	111	108
		期末	112	(112)
	円/ユーロ	平均	122	122
		期末	128	(120)
金利	円TIBOR3M平均	0.06%	0.07%	
	米ドルLIBOR3M平均	1.21%	0.64%	
トハイ原油(米ドル/bbl)	50	43		
シゴコン(セント/Bushel)	365	391		

\* アフリカ本部新設に伴い、本部別の前期実績を組み替えて表示しております。  
なお、組み替え後の前期実績は、会計監査承認前の数字であり、今後変更になる可能性があります。